

横浜プロバスクラブ

テーマ

これから皆さんたちは、どう生きようとするのか

強く生きる

健康と思いやり

レジメ

1. 「若い人たち」に励ましといたわりを届けたい。
2. 「人生」は、茨の道。つねに学びと努力の大切さ。
3. 「故郷」は、社の都「仙台」。
「第2の故郷」、赤い夕陽の「満州（現、中国・東北地方）」。
4. 「生涯現役」。
「青春」とは、心の持ち方。年をかさねただけで人は老いない。

サミエル・ウルマン

経済経営評論家（日本経済新聞社グループ 元、株式会社日経スタッフ顧問）

一般社団法人 日本経営協会（会長 茂木友三郎）

講師

NHK文化センター（魅力ある心からの上手な話し方）

元、講師

神奈川県警察学校

元、講師

神奈川県警察を語る会（警察刷新会議）

元、第一回メンバー

鈴木国彦

神奈川県警察

①



2



4



6



8



部外講師による講演

神奈川県警察
平成18年11月29日

冷本 国孝 先生
 講師：株式会社 冷本 国孝
 (株)日本警察協会 顧問
 神奈川県警察 警務課 警務課長 冷本 国孝 氏

先生の紹介を致します。

神奈川県警・超一流 警官



②

アメリカ・カリフォルニア州警察

- サンフランシスコ.
- オースティン.

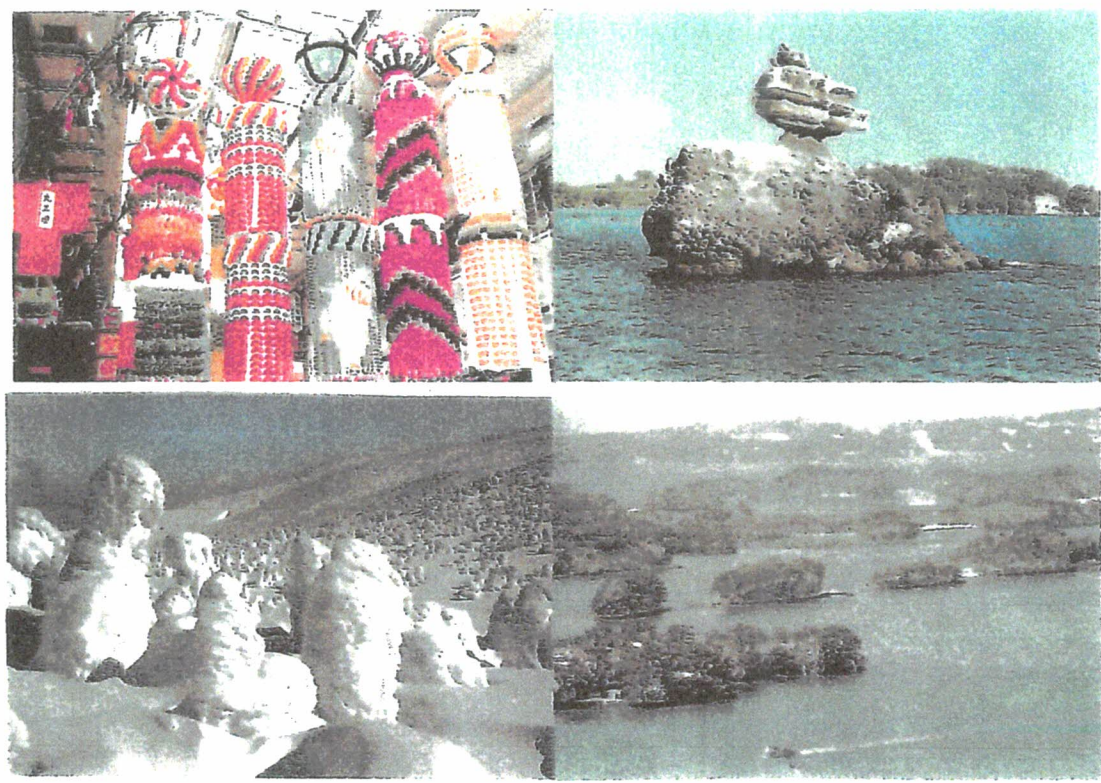
③



①



②



懐かしき満州



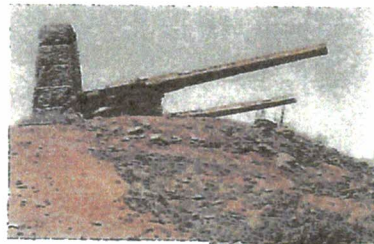
③



②

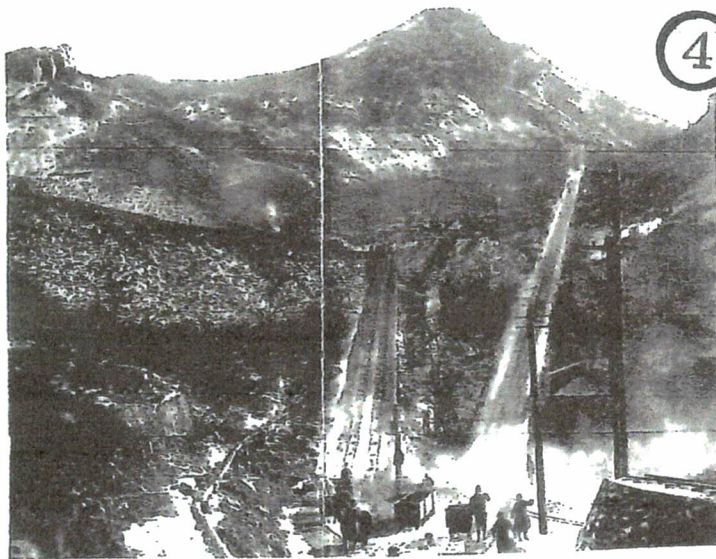
水師營での会見

ロシア軍の降伏交渉が行われた水師營、その会見場のカラー記録写真。中央、左からレイス少将、乃木大将、ステッセル中將、伊藤知事。 (雑誌がき「満洲聖地之紀念十六景」より)



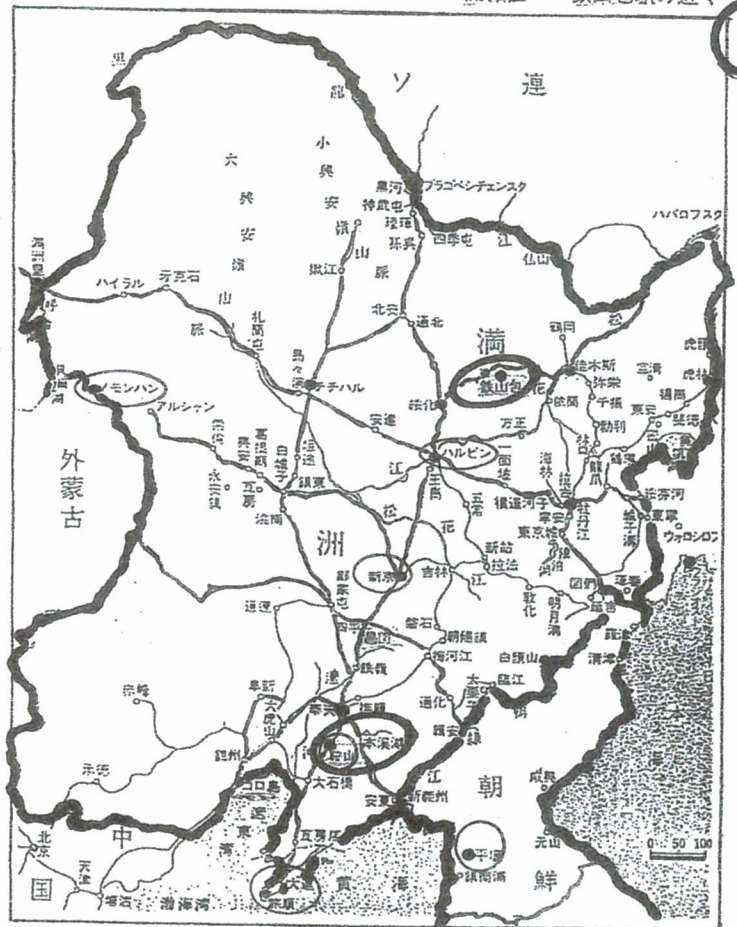
日露戦争の砲台

上) 砲台と記念碑、下) 昭明製鉄所跡に展示された27センチ榴弾砲など。 (雑誌がき「満洲聖地之紀念十六景」より)

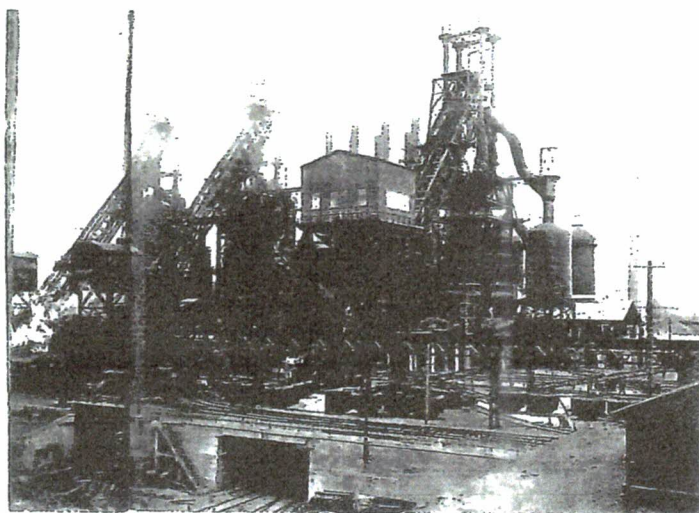


④

開拓団 → 鉄山包駅の近く



①



満洲全図 (昭和19年)

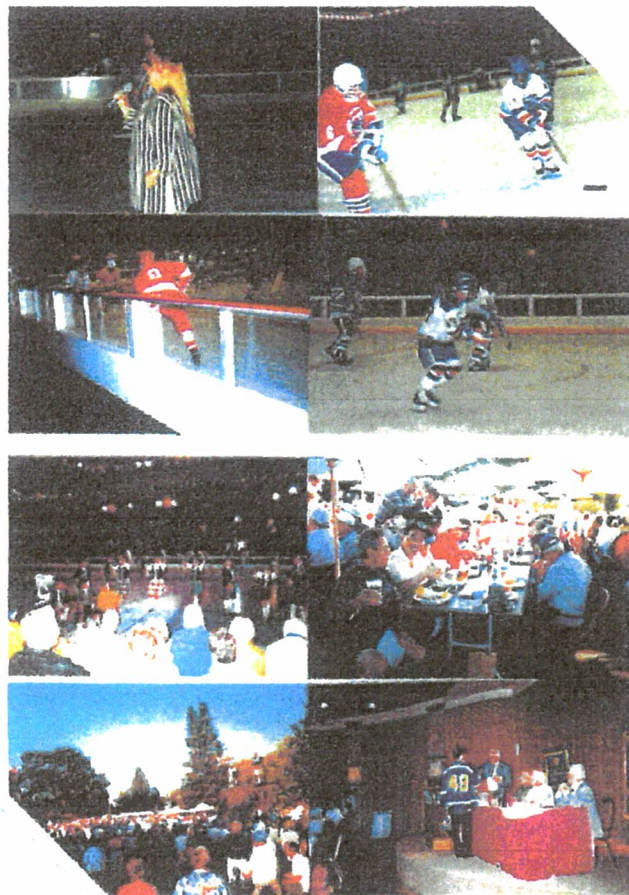
5

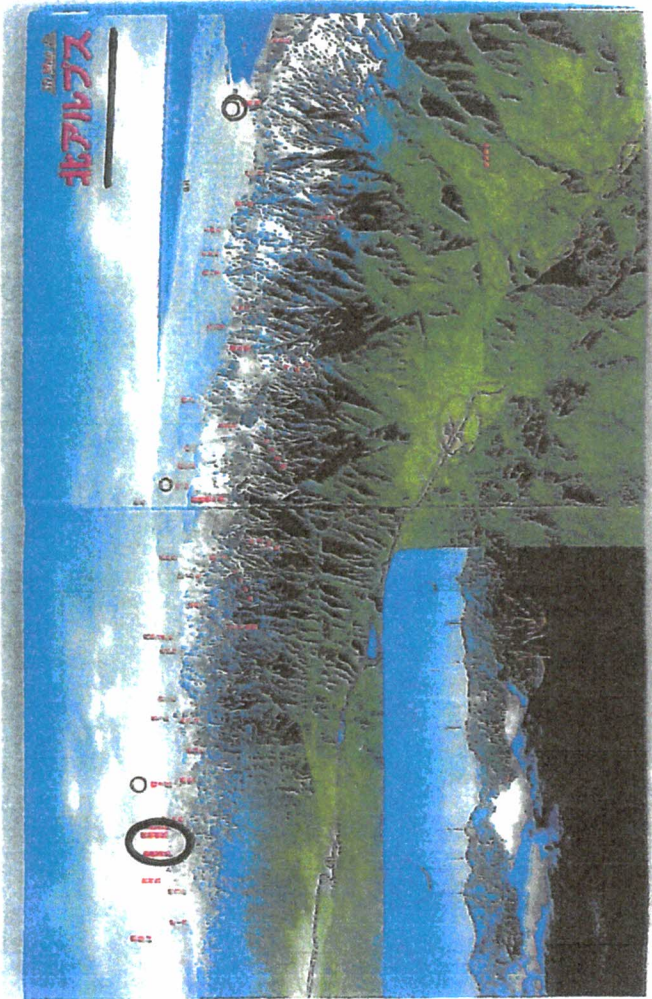
アイスホッケーシニア世界選手権40歳以上65チーム1500名参加

氷上男の戦い、激斗アイスホッケー

2015シニア(40YER & OVER)

ワールドアイスホッケー選手権





山で「遭難」、星空の下で看護の「心」・「未来」に向けて...

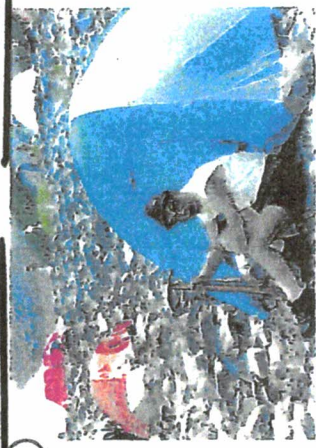
2004. 8. 1 ~ 2004. 8. 20

①



山・登山道、P.740-500m

②



山頂、P.150m、2004.8.16

③



山頂、P.740-500m

④



山頂、P.150m、2004.8.16

⑤



山頂、P.740-500m

⑥



山頂、P.150m、2004.8.16

⑦

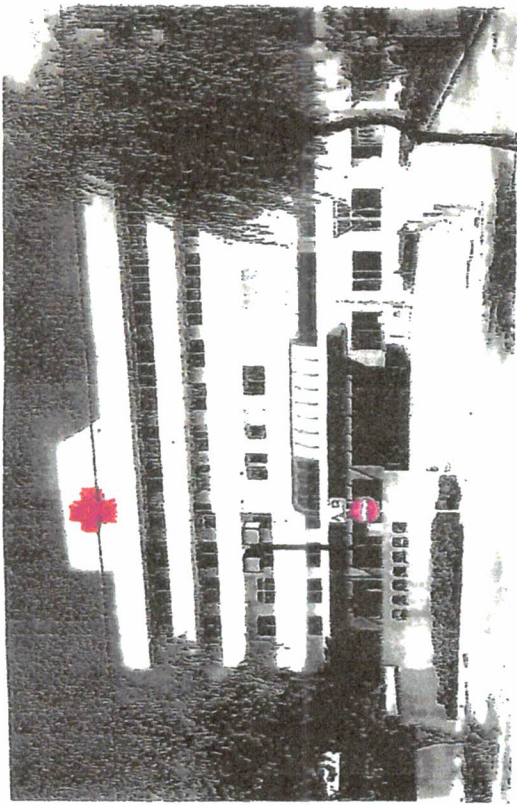


山頂、P.740-500m

⑧



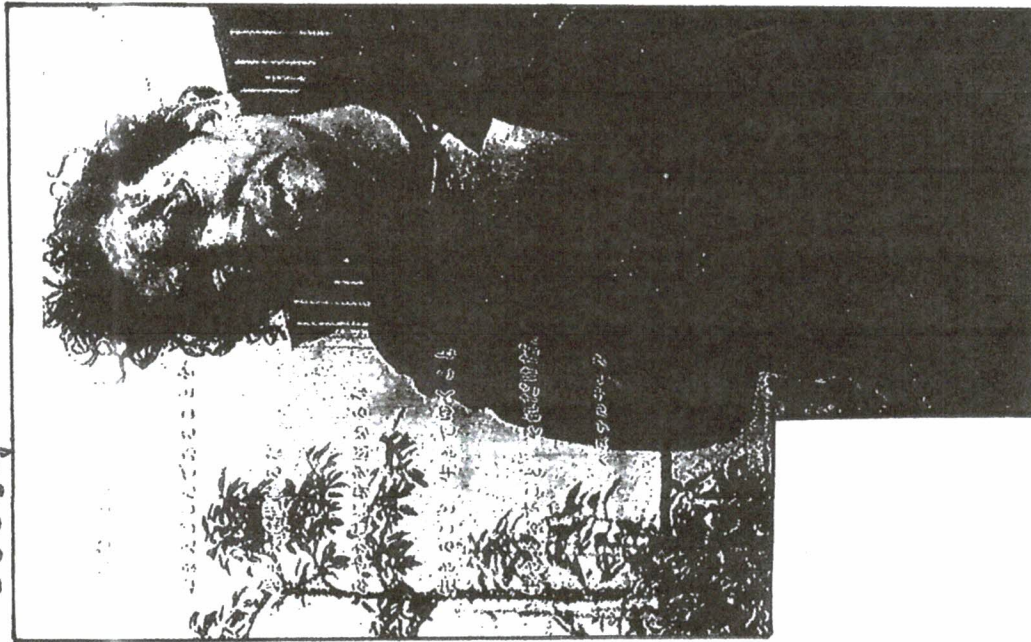
山頂、P.150m、2004.8.16



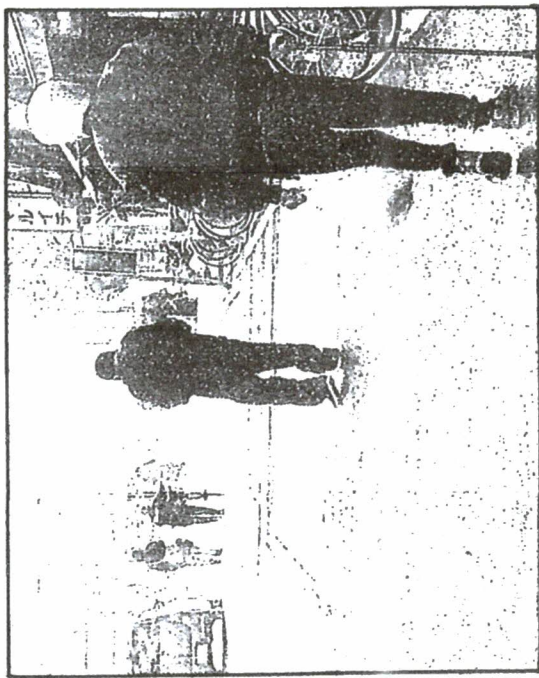
総合病院
豊科赤十字病院
 Toyoshina Red Cross Hospital
 〒399-8282 長野県南安曇郡豊科町大字豊科 5685
 電話 (0263) 72-3170 (代表)
 FAX (0263) 72-9349

生誕
・寿下ヤ街

1954年

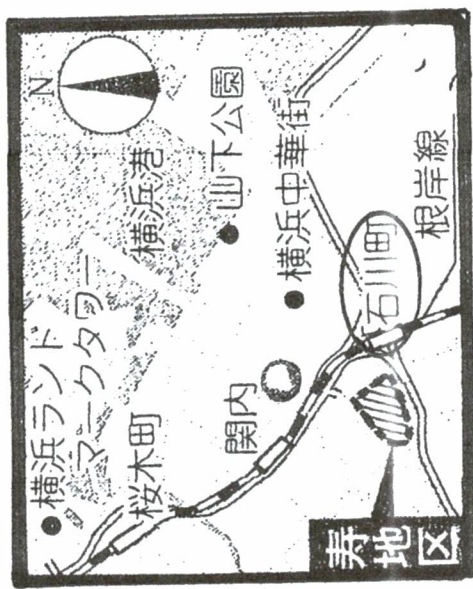


2013



昭和39年10月、五反田
で撮影された写真

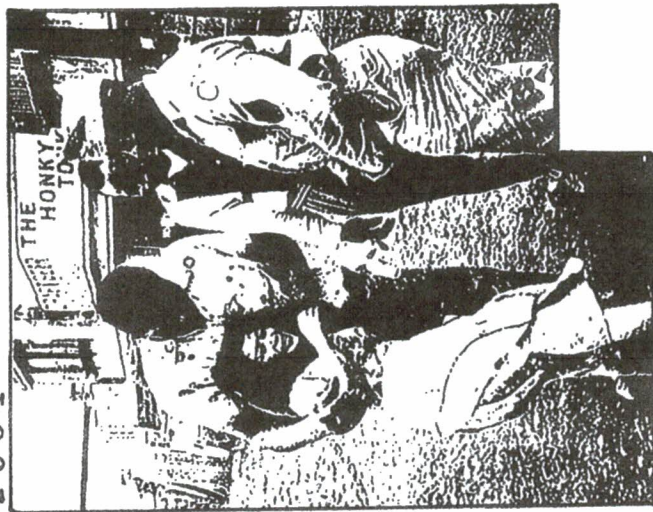
1956



1956



1954



青春

サムエル・ウルマン

青春とは人生の或る期間を言うのではなく心の様相を言うのだ。

優れた創造力、逞しき意志、炎中の情熱、怯懦を却ける勇猛心。

安易を振り捨てたる冒険心。こう言う様相を青春と言うのだ。

年を重ねただけで人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる。

歲月は皮膚のしわを増すが情熱を失う時に精神はしぼむ。

苦悶や、狐疑や、不安、恐怖、失望、こう言うものこそ恰も長年月の

如く人を老いさせ、精気ある魂をも芥に帰せしめてしまふ。

年は七十であろうと、十六であろうと、その胸中に抱き得るものは

何か。日く「驚異の愛慕心」空にひらめく星晨、その輝きにも似た

る事物や思想に対する歓迎、事に処する剛毅な挑戦、小児の如く

求めて止まぬ探求心、人生への歓喜と興味。

人は信念と共に若く、疑惑と共に老ゆる。

人は自信と共に若く、恐怖と共に老ゆる。

希望ある限り若く、失望と共に老い朽ちる。

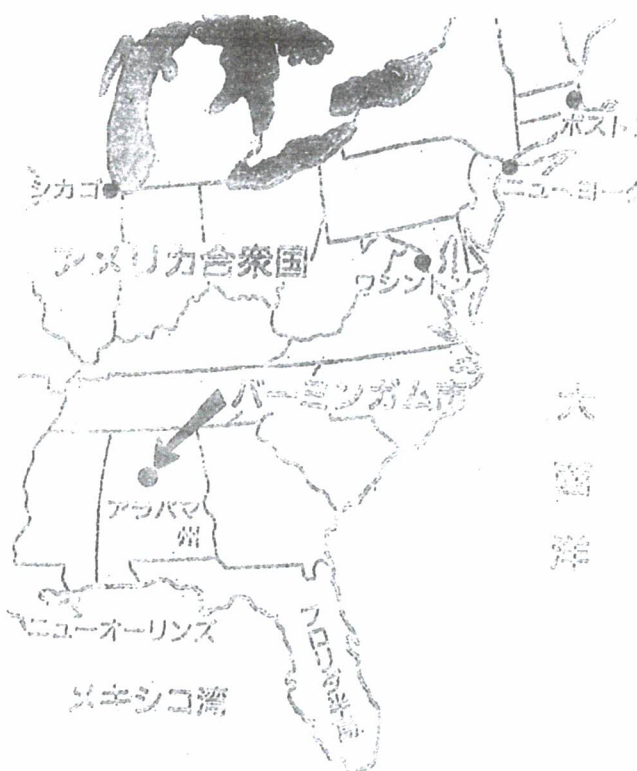
大地より、神より、人より、美と喜悅、勇気と壮偉力との靈感を

受ける限り人の若さは失われない。

これらの靈感が絶え、悲歎の白雪が人の心の奥までも蔽いつくし、

皮肉の厚氷がこれを固くごすに至ればこの時にこそ、人は全くに

老いて神の憐みを乞うる他はなくなる。



Samuel Ullman

サムエル・ウルマン(一八四〇—一九二四) 西獨生まれ。同様に共和主義者。ルイジアナ州に移住、南北戦争では南軍の第一軍の下で戦う。精進アラバマ州バーミンガムに移り、第二次大戦後、リーディング・ダイ

の教育活動やエタや教の発展に貢献した。一九二〇年、八十歳の誕生日を記念して家族がウルマンの四十八の詩をおさめた詩集を出版したが、詩集は短

「シエスト」などで紹介され、多くの愛国民の共感を博した。故マソカ・サー・元帥も讃揚、一編を自筆に描いていたという。最初

の日本語訳は松永安左衛門氏によるものとされている。

鈴木 国彦

1930年(昭和5年)生 (宮城県仙台市出身)
東京大学理学部数学科 1954年(昭和29年)卒



趣味 アイスホッケー (シニア740才以上世界選手権全日本代表、現役フォワードセンターとして活躍中)
登山 日本山岳会員(日本アルプス, 海外登山)

現職

- 1. 経済・経営評論家** 元(株)日経スタッフ 顧問 (日本経済新聞社グループ)
日本経済新聞における「人材」に関する総合ビジネス企業
事業内容は、「教育事業」・「人材派遣事業」・「編集、制作事業」ほか、
「人材」にかかわる全ての各種事業全般。
経営顧問として、経営実務、相談、指導及び社外各種講演、教育研修にたずさ
わる。
- 2. (社)日本経営協会** (元、新日本製鉄三鬼 彰会長) **講師**
官公庁、民間各種団体、各種企業の経営診断、経営指導及び各種講演。
経営層から新入社員まで、社員教育研修(40年)等の実施に従事。
- 3. NHK文化センター** (魅力ある「心」からの上手な話し方) **講師**
「心の持ち方と正しく感じの良い話し方」・「コミュニケーションと良い人間関
係」・「指導者としての良い人間関係の在り方」等、経営層から学生までの教育
訓練指導。

主たる実施官公庁、団体、企業、学校、その他

日本銀行、NTT、東京電力、東芝、NECソフト、日本商工会議所、横浜商工会議
所、地域振興整備公団、東京メトロ、東急グループ、相鉄グループ、箱根登山鉄道グ
ループ、全日警、関東郵政局、東京中央郵便局、日本橋郵便局、相模原郵便局、山梨
中央郵便局、東京ディズニーランド、東武百貨店、日本生活協同組合、資生堂、銀座
かねまつ、プリマハム、銀座アスター、海上自衛隊、神奈川県警察本部及び警察学校、
伊勢佐木署・小田原署ほか各警察署、安全運転管理者連合会、神奈川県プラスチック
工業会ほか官公庁、民間大中小企業、大学、高校、国際ロータリークラブ、倫理法人
会、NHK文化センター…含め百数十社。

(連絡先) 〒241-0814 神奈川県横浜市旭区中沢2-21-15
TEL.045(363)2168←FAX